

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 4月30日更新

事務事業名		九州中央地域連携推進協議会参画事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展				
総合計画体系	政策	1	自治の健全		所属部	市長公室	課長名	末永 大樹	
	施策	1	市民参画によるまちづくりの推進		所属課	企画課	担当者名	服部 直貴	
	業務分野	3	広聴・広報機能の充実		所属班	企画広報班	(内線)	1257	
予算科目		会計一般	款 2	項 1	目 9	事業連番 11530	法令根拠 九州中央地域連携推進協議会規約		
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	九州中央地域(熊本・大分・宮崎県)の自立的で多様性に富んだ地域社会の実現に向けて、市町村の連携強化と交流拡大による広域的で一体的な交流圏域の構築、地域特性を活かした一体的な振興整備を行うことを目的に平成9年8月1日に組織された「九州中央地域連携推進協議会=通称:九州中央77」に参画している。本協議会は、当初77市町村で発足、構成市町村の連携強化と交流拡大事業の推進に取り組み、定着してきたところであるが、市町村合併の進展により現在は、36市町村での構成となっている。〔熊本県:熊本市、宇土市、宇城市、阿蘇市、合志市、美里町、大津町、菊陽町、南小国町、小国町、産山村、高森町、西原村、南阿蘇村、御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町の19市町村〕、〔大分県:大分市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後大野市、由布市の7市〕、〔宮崎県:延岡市、日向市、門川町、美郷町、諸塚村、椎葉村、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町の9市町村〕、及び推進協議会の趣旨に賛同する機関から顧問・参与(総務省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、日本郵政公社、各県など)が参加している。
【業務の流れ】	<ul style="list-style-type: none"> ・総会及び講演会、地域づくりに関する交流研修会、会議へ参加する。 ・推進協議会が取り組む事業として、「九州中央77スタンプラリー」事業があり、市の物産・主要施設を紹介、来訪を促進する。(R2年度までは3×3マスのピンコ形式。コロナ禍によりR3・4年度は事業中止。R5年度はLINEを活用したスタンプラリー(最低4カ所応募)を実施。) ・構成市町村は、スタンプラリーのスタンプ設置箇所を選定、承諾確認、スタンプラリー用品の配置、特産品当選者への賞品発送(各市町村1名分ずつ)を行う。※合志市のスタンプ設置場所(合志マンガミュージアム)
【主な予算費目】	需用費、負担金補助及び交付金

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

九州中央地域連携推進協議会に参画し九州中央77スタンプラリーを実施することにより、九州中央圏域団体との観光や物産交流を推進した。令和6年度は負担金の支払いを行った。11月~1月にデジタルスタンプラリーを実施中。マンガミュージアムだけでなく、図書館やルーロ合志の周辺施設にもポスター・パンフレットを設置した。イベント終了後にプレゼントの発送等を行う。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

総会・交流研修会・会議への参加、九州77スタンプラリーの参画・実施

③予算の主な増減の理由

成果指標

ア 合志市のスタンプを押した応募件数

(単位)

件

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
成果指標	ア 件	0	38	50	0	50	50	50	0
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
一般財源	千円	30	30	80	80	80	80	80	80
(A) 事業費計	千円	30	30	80	80	80	80	80	80

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

例年、構成市町村によるスタンプラリー(各地特産物が景品)を実施しているが、合志市でのスタンプ数獲得数が少ないため、周知方法の改善を図る。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)